

7月の 園便り

21年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

タチアオイがまだまだ小さくて今年だめかと思っていたところ、タチアオイの株をいただきました。比較的大きな株は幼稚園の園庭の畑の隅に植えました。今、やさしいピンクの花が咲いています。小さな株は園庭のあちらこちらに植えて、株の成長を願いながら見守っています。来年はきっと花が増えてくれることでしょう。そしたら花びらを遊びに使えますね。楽しみです。そうそう、タチアオイと一緒に、ぶどうのまだ小さい青い実をいただきました。子どもたちは早速ビンの中に入れてジュース作り、お茶碗に入れてスープ、また、ぶどうを袋に入れてママにお土産……等々 ダンボール一箱分もあったぶどうがあつという間に売切れてしまいました。実は私もポケットに数粒のぶどうを隠し持って・・・なにつくろうかな～と考えながら園庭を歩いていたのです。子どもたちの姿を見ながら歩いていると、とっても上品なケーキがままごとの家のテーブルに並んでいました。二つに切ったぶどうが中央に飾られ、その周りには松の花を粉にしたものを飾って、それはそれは美味しそうで美しくパティシエも負けそうなくらい！ 思わず「あ～おいしそ～」と私、青ばらの女の子たちが「食べる？いいよ。」と言ってくれて、食べるのがもったいなかったのですが、丁寧に丁寧にいただきました。素晴らしい創造性を発揮していた子どもたちの姿に、ポケットの中のぶどうを使わずじまいの私でした。 幼児教育の“ねらい”のなかには“楽しさ”ということが多くあげられます。“幼稚園は楽しく遊んでいればいだけだからいいね～”とよく言われるのですが、この“楽しさ”が教育においてはとても大事なもののなです。岸井勇雄先生(元県立女子短大学長)は子どもの充実・発達にどれほど楽しい経験が必要であるかを子どもの姿から次のように言っています。1、したいことをする楽しさ(自発・主体性の発揮)＝したいことをするときには脳をはじめ全身の神経が活発に働き、そうでないときには眠っている、したいことは時間がなくてもするし、しかも集中するので時間×密度という練習(学習)量が飛躍的に増大する。2、全力を出して活動する楽しさ。3、できなかったことができるようになる楽しさ。4、知らなかったことを知る楽しさ。5、考え出し、工夫し、作り出す楽しさ。6、人の役に立つ、よいことをする楽しさ。7、存在を人に認められる楽しさ。8、共感する楽しさ。9、よりよいものに出会う楽しさ。……etc 項目ごとの説明を載せられないのが残念ですが、幼児教育の中の“楽しさ”だけを取り上げても、こうしたたくさんの学びをしている子どもたちです。楽しさがあるからこそ学ぶことができるし、子どもの発達にきちんと組み込まれていくのです。

わたしはだいじなたからもの

Bonjour, mon petit coeur

カール・ラック 5歳
クロード・K. フォレスト
月野万葉子 4歳



7月の予定

日	曜	給食	降園時間	行 事
1	水	○	2:00	ときメッセへ七夕かざりに出かけます。
2	木	○	2:00	園庭でじゃがいもを焼いて食べます。
3	金	○	2:00	
4	土	×	11:30	自由登園日です。
5	日	/	/	
6	月	○	2:00	
7	火	○	2:00	
8	水	×	11:30	誕生会、7月生まれの保護者の方と一緒に祝いましょう。
9	木	○	2:00	
10	金	○	2:00	
11	土	/	/	第2土曜日
12	日	/	/	
13	月	○	2:00	
14	火	○	2:00	
15	水	×	11:30	誕生会8月生まれの保護者の方と一緒に祝いましょう。
16	木	○	2:00	
17	金	○	2:00	個人懇談会があります。詳細は各クラスからの案内をご覧ください。
18	土	×	11:30	自由登園日
19	日	/	/	
20	月	/	/	海の日
21	火	○	2:00	個人懇談会があります。詳細は各クラスからの案内をご覧ください。
22	水	○	2:00	個人懇談会があります。詳細は各クラスからの案内をご覧ください。
23	木	×	11:30	個人懇談会があります。詳細は各クラスからの案内をご覧ください。
24	金	×	11:30	終業式
25	土	/	/	第4土曜日
26	日	/	/	
27	月	/	/	青ばら夏のお楽しみ会を行います。青ばらさんのみ登園です。 赤ばらさん、白ばらさんはお休みです。
28	火	/	/	
29	水	/	/	卒園児さんの同窓会があります。
30	木	/	/	
31	金	/	/	